

# 能「卒都婆小町」を初演

back

能楽シテ方喜多流のベテラン、大島政允さん(66)が30日午後0時半、本拠地である福山市光南町2の大島能楽堂(084・923・2633)で老女物の大曲「卒都婆小町」を披く(初演する)。

「卒都婆小町」は100歳の小野小町(政允)が、朽ちた卒都婆に腰を下ろしていて僧(宝生欣哉)にとがめられるが、逆に論破。やがて自分の元に九十九夜通いながら思いを

## シテ方喜多流 大島政允さん



「卒都婆小町」のけいこをする大島政允さん

遂げなかった四位の少将の霊がとりつき狂乱する」。劇的な展開

で見どころも多い。特に喜多流では「60歳以上でない」と許されな

い」と言われる。登場して道行の謡がまず聴き物。「拍子にはまる」ところとずれるところがあつた方が面白い」(大島)。僧との問答は「強く演じるやり方もありますが、

## 本拠福山で老女物大曲

### 30日「才女の人生演じたい」

相手を見下したように、はぐらかすようなやり方でしようと思ひます」。霊がとりつく場面も見もの。「そこはあまり大きく動かさず、動きを抑えて内面的にやろうと」。十四世家元の喜多六平太、十五世家元の喜多実とも、軽々しく扱わない意味で老女物をあまり手がけなかったという。「小野小町の生命力、悔悟の情など才女の人生を演じきれれば」

歌人、馬場あき子さんの講演「卒都婆小町について」などもある。一般券6000円、学生券2000円。

【宮辻政夫】